

# 令和5年度日本青年国際交流機構（IYEO）

## 活動方針および重点取組

### I. 活動方針

#### 共生社会の実現に向けて、生きる力を発揮しよう

人々の交流がより一層スピード感を持ち、混ざり合うこれからの社会においては、幅広い視野を持って柔軟に新しい取組を考え、実行できる人材が必要とされています。私たちは、世界につながる IYEO の全国ネットワークを活用し、青少年及び広く一般を対象に、多様な価値観と出合う楽しさを作り続けることによって、地域の国際化と次世代リーダーの育成を目指します。

#### 活動の三大方針

(国際交流分野) #国際交流 #地域

##### 1. 多様な交流で地域と世界の距離を縮めよう

自分の暮らす地域への理解を深め、地域への誇りと当事者意識を持ち、国際交流活動を推進します。

(青少年育成分野) #青年 #人づくり

##### 2. 次世代のグローバルリーダーを育てよう

世界各国との交流や視野を広める機会を青年と共につくり、青少年の国際的な友好や相互理解の促進と協調精神を高めることで、地域から世界に向けてグローバルに活躍する次世代のリーダー人材を育成します。

(社会貢献分野) #地域 #社会貢献

##### 3. 多様な関係者と協働し社会課題を解決しよう

会員のリーダーシップ、ネットワーク、専門性を活用し、社会課題の解決に取り組むことで、地域に暮らす一人一人が人間性を高め、だれもが生き生きと暮らせる社会の実現に貢献します。

### II. 令和5年度の重点取組

#### 外へ、未来へ、楽しく

IYEO では、引き続き活動の三大方針である「1. 多様な交流で地域と世界の距離を縮めよう」「2. 次世代のグローバルリーダーを育てよう」「3. 多様な関係者と協働し社会課題を解決しよう」を掲げ、日本全国にいる IYEO 会員と共に「外へ、未来へ、楽しく」をテーマに活動してまいります。

昨今の地政学リスク、テクノロジーの発展、新型コロナウイルス感染症などの影響で、世の中がかつてない速さで変化しています。殆どの方が数年前の働き方やコミュニケーションの取り方が大きく変わり、「人との交流」にも大きな変化が起きていることを肌で感じているのではないのでしょうか。

様々な環境の変化に適合するために IYEO も改革を進めており、今までの「同窓会組織」としての活動とその強化に加え、今年度から「社会貢献活動の育成」に力を入れます。

また、多くの人に魅力的な IYEO の活動を知ってもらい、それらの活動と一緒に関わってもらえるようにステークホルダー目線での「活動情報の発信」や、効率的で効果的な組織運営を行うための「DX 推進」に取り組みます。

## 【チーム別重点取組】

### 1. IYEO 事務局

《ミッション》

「IYEO に入って良かった」と思われる団体に

《活動計画》

- ・オンボーディングの手順確立
- ・キャリアカタログの利用促進
- ・メールアドレス登録率の向上（60%→70%）
- ・IYEO 役員、都道府県 IYEO の運営負荷の軽減
- ・IYEO 内全ての活動組織に対するデータ利活用文化の醸成
- ・決めるべきことを決める場としての会議運営
- ・報告だけではなく議論をする場としての会議運営

### 2. 戦略チーム

《ミッション》

会員の入り口と活躍の場の整備と持続可能な運営体制の構築

《活動計画》

- ・オンボーディングの実行
- ・キャリアデザインセミナーの立案と実行（50名）
- ・IYEO Learning Program の実行（4回）
- ・規約・制度の最適化
- ・関係団体と連携し、運営資金獲得方法の検討と実績をつくる（社会貢献チームと協働）

### 3. 社会貢献チーム

《ミッション》

- ・同窓会組織としての交流促進
- ・内閣府事業への直接的な協力・連携としての事後活動
- ・社会課題解決・価値創造を目的とした活動の創出と支援

《活動計画》

- ・交流&協働促進/会員基盤整備
- ・内閣府青年国際交流事業への協力
- ・活動への中間支援（社会貢献活動促進）
- ・活動支援体制・基盤整備

## 4. 財政チーム

《ミッション》

- ・IYEO の財政課題の整理・解決策立案
- ・新しい IYEO の新しい資金的援助の仕組みの構築・運営
- ・各種寄付・ファンドレイジング施策の立案と情報共有

《活動計画》

- ・IYEO の財政状況を明らかにし、課題解決に向けた論点整理と解決案を各チームと模索し、立案
- ・IYEO の組織的な改善・改革に呼応した新しい活動資金の支援大勢の構築を模索
- ・マンスリーサポーター制度、大口寄付（遺贈寄付含む）、団体会員による協賛金などの獲得

## 5. 事業チーム

《ミッション》

- ・IYEO 会員の各出身国際交流事業を軸とした縦・横のつながりを創出・強化し、同窓会組織としての IYEO の意義を打ち出す。
- ・同窓会組織として、人と出会い刺激を受ける機会を提供する。
- ・事業軸のつながりを作ることで事後活動の創出に寄与する。  
※都道府県、社会貢献軸との協働も目指す。
- ・事業を横断した連携にも力を入れる。

《活動計画》

- ・各事業出身者向けの同窓会・連絡会議を実施する。
- ・同窓会の実施にあたり、新規の事業参加者を同窓会実行委員に取り込む。
- ・同窓会実施のフレームワークを作る。
- ・IYEO ウェブサイトに各同窓会の活動報告を掲載する。
- ・広報チームと連携し、内閣府事業の認知度向上のための広報に協力する。

## 6. 都道府県チーム

《ミッション》

- ・都道府県のやりたい青少年の人材育成、地域活性化、地域の魅力発信ができるように共に考え、進んでいく伴走者となること

《活動計画》

- ・課題解決のためのルールと手順を作成し、必要な体制を整備し運用する都道府県活動の効果的な情報発信とネットワークの醸成

## 7. 広報チーム

《ミッション》

- ・IYEO の対外的な認知度、および知名度を上げる。
- ・IYEO 会員に対して対外・内向けの存在意義、ミッションを浸透させる。

## 《活動計画》

- ・Web サイト：刷新
- ・SNS：定期的な更新、量強化フェーズから質強化フェーズへ
- ・広報誌：定期的な発行（HUMANO 四半期に一度、メールマガジン月 1 回）
- ・チラシ：・広報勉強会を開催し会員のスキルアップを図る、Word でひな形を作成し、よろず Web に格納